

映画祭のオープニングを飾った「僕の彼女はサイボーグ」の舞台あいさつ。右からクァク・ジェヨン監督、綾瀬はるかさん、小出恵介さん、山本又一朗プロデューサー



北海道新聞

発行所
北海道新聞社
郵便番号 060-8711
札幌市中央区大通西3-6
電話 011(221)2111
© 北海道新聞社 2008

ゆうばり国際映画祭二年ぶり開催

特集号

インターネットで道新ニュース
www.hokkaido-np.co.jp
ご購読申し込みは
0120-464-104

市民パワーで復活

綾瀬はるかさん ら招き開会式

夕張市の財政破たんや昨
年中止され、市民の手で二
年ぶりに復活した「夕張国
際ファンタスティック映画
祭2008」(実行委、ゆう
ばりファンタスティック映画
新聞社特別後援)のオープ
ニングセレモニーが二十日
午後五時半から、女優の綾
瀬はるかさんら多数のゲスト
を招き、ゆうばり市民会
館ホールで開かれた。映画
祭再開を待ちわびたファン
ら約六百人が会場を埋め、
立ち見も出るにぎわいとな
り、映画人と映画ファン、
市民が一体となって「映画
のまち、夕張」の復活を喜
んだ。

同映画祭のリピーターも多
い客席からは、大きな拍手
と歓声が上がった。
同映画のメガホンを取っ
たのは、かつて夕張の映画
祭でグランプリを獲得した
クァク・ジェヨン監督。舞
台あいさつでは「古里に戻
ってきた気持ち。みなさん
と再会できて本当にうれし
い」と話した。
同会場では二十一日午後



パーティーのもちつき大会できねを振るう綾瀬さん

続いた支え 名画ファン 約60作品上映

一時半から、俳優の大泉洋
さんらゲストが集まる写真
撮影会が開かれ、午後六時
からは大泉さんが主演作
「アフタースクール」の舞
台あいさつを行う。二十三
日までの期間中、同会場な
ど主要四会場で合計約六十
本の映画が上映され、ト
クセーションやシンポジウ
ムも開かれる。

ゆうばり国際ファンタス
ティック映画祭に訪れた俳
優や監督ら映画人と、観
客・市民が交流を深める「オ
ープニングパーティー」が
二十日午後九時半から市内
のホテルシェニールパルクで開
かれた。ゲスト約九十人と観
客ら約三百人が尽きない映
画談議に花を咲かせた。
冒頭で同映画祭実行委員

この後、夕張民謡文化連
盟の五人が演奏する中、も
ちつきが行われ、女優の綾
瀬はるかさんや俳優の小出
恵介さん、田畑智子さん、
クァク監督、犬童一心監督、
夕張出身の歌手大橋純子さ
んらが法被姿で次々に勢い
よくもちをつくと、会場か
らは大きな歓声が上がって
いた。
会場では市民がゲストを
囲んで写真を撮影したり、
監督や映画関係者が名刺を
交換するなどした。来場者
たちは名残惜しうに会場
に残って、映画祭の熱気に
ひたっていた。

の戸田勇三北海道本社代表
が乾杯の音頭を取り「おめ
でと」と、来場者たちには
コップを高く上げてあげて
画祭の開催を祝った。同映
画祭のポスター原画「愉快
な結婚、ゆうばり」を制作
したイラストレーター「渡
邊俊博さん」も壇上で「今日
はたくさんの方が訪れて興
奮してくださいます。夕張を盛り上
げてくださいます」とあいさつ
した。